たまがわの風

平成 23 年4月 8 日
大阪府立たまがわ高等支援学校
校長室発
NO. 2

校長室からの情報発信を始めるにあたり、いろいろとネーミングを考えていましたが、校歌の２番の一節「♪たまがわの風にのせて伝えよう♪」から引用し「たまがわの風」としました。

＜６期生入学式式辞より＞

新入生のみなさん、入学おめでとう。こころから歓迎します。

そして、東日本大震災からまだ、１か月もたたず、今もなお、多くの被災者の方々が、厳しい状況下におかれている中、本日、大阪府立たまがわ高等支援学校の入学式を大阪府教育委員会ご代表をはじめ、多くのご来賓のみなさまとご家族をお迎えして、挙行できますことを心から感謝いたします。

さて、新入生のみなさんは、それぞれ、夢と希望を持って。このたまがわ高等支援学校にやってきたと思います。その夢と希望は、本校に入学したことでかなえられるのではなく、これからの３年間の、あなたたちの、毎日の学校生活の中で、積み上げていく経験の力によって、かなえられるものなのです。

みなさんは、挑戦者（チャレンジャーです）そのチャレンジャーであるあなたたちを時に厳しく、時には優しく、熱い心で指導してくださる先生方が、この学校には、たくさんおられます。

失敗を恐れてはいけません。時間がかかることを恥じてはいけません。最初から何でもできる人などいません。あのイチローだって、最初は補欠で、２軍です。１回でだめなら、２回。２回でだめなら３回と向かっていくハートが必要です。その経験がきっと、みなさんの大きなパワーとなって身についていくことでしょう。

また、学校生活の中で、楽しい時もつらい時も共に過ごす、多くの仲間が、できることと思います。同じ目標を持った仲間です。その仲間と、このたまがわ高等支援学校で、思いっきり充実した、学校生活を楽しんでください。

最後になりましたが、保護者のみなさま、お子さまのご入学を心からお喜び申しあげます。たまがわ高等支援学校は、ご家族のご理解とご協力なしでは、なりたたない学校でございます。本日、入学の新入生全員が、その目標を達成する日まで、学校とこの生徒たちの最大の支援者であるご家族が、両輪となり連携し取り組んでいけますよう、引き続きのご理解とご協力をこの場をお借りして、お願い申しあげます。

本日、ご臨席いただきましたご来賓のみなさま方には、新しいチャレンジャーたちに、引き続き暖かいご支援を賜りますよう、重ねてお願い申しあげます。

平成２３年４月７日
大阪府立たまがわ高等支援学校長
鈴木　和夫